

<p>△産業宣教 金土日時代のやぐら 1-祈りを正しく理解(使 1:1, 3, 8)</p>	<p>△RT と TCK 伝道学 三つの庭のモデル 1-祈りの庭(創 12:1-3)</p>	<p>△核心/RTDay 2月学院福音化</p>
<p>△世界の産業人が一番良くなければならないのは、祈りを正しく理解することだ。すると、ほとんどすべての問題が解決される。福音はすべて、祈りは時空超越だ。この二つがあれば働きが起こる。</p> <p>□序論_福音味わう祈り</p> <p>1. 権威 祈りはサタンの 12 の戦略(未信者状態 6 つ、13・16・19 章偶像崇拜、創 3・6・11 章の落とし穴)に勝つことだ。</p> <p>2. 7・7・7 救われた者の祝福 7 つ、7 やぐら、旅程、道しるべだ。祈るときに聖霊が働き、天の軍勢が動いて、暗闇の勢力は縛られる</p> <p>3. 24・25・永遠 ヨセフが仕事をしながら続けたのだ。24. 未信者が神様の祝福を見ること 25. 神様の祝福は御座の背景。それを見て従って行くことが永遠だ。</p> <p>△力があってこそ、ほかのことをすることができるから、力を受けることが重要だ。</p> <p>□本論_力を受けた証拠</p> <p>1. 三つの祭り(出 23:13-16)荒野の道を通るとき、大部分が不信仰したが、神様が重要な答えを準備。</p> <p>1) 救い-血 超越祭 2) カ-聖霊 五旬節 3) 御座-背景 仮庵祭</p> <p>2. ドタンの町 祈りの人エリヤ、エリシャ、オバデヤと呼ばれた。それがドタンの町運動。</p> <p>1) 祈りチームが集まった</p> <p>2) 天の軍勢 アラムの軍隊が目を開くことができなくて動くことができない働き。神様が天の軍勢を遣わされた。</p> <p>3) 戦わずに勝利することが祈り。</p> <p>3. バビロン(ダニ 1:8-9)</p> <p>バビロンに捕虜になって行ったとき、祈りを知る人々が心を定め、祈ることを決断。</p> <p>1) ダニ 3:8-24 火の中に入ったが天の御使いを遣わし、三人の青年を保護。</p> <p>2) ダニ 6:10-22 主の使いが獅子の口をふさいでダニエルに危害を加えることができなかった</p> <p>3) エス 4:1-16 死ぬ覚悟で王の前に進んだが働きが起こる。</p> <p>4. キリストが教えた祈り</p> <p>1) マタ 6:10 神の国が臨むように祈り</p> <p>2) マタ 6:33 まず神の国と神の義を求めなさい</p> <p>5. オリーブ山</p> <p>1) 使 1:1 復活されたキリストの御名で祈るときサタンが縛られる</p> <p>2) 使 1:3 神の国について 40 日間説明した。</p> <p>3) 使 1:8 ただ聖霊に満たされなさい。ほかのことでは世界を生かすことができない。</p> <p>□結論_300%</p> <p>私に対する神様が与えられた力と、現場に備えられた祝福、今から来る時代に備えられた祝福を回復しなさい。</p>	<p>「祈りの庭」(創 12:1-3) - 24 (幸せ、力)、25 (味わう、待つ)、永遠(300%作品)</p> <p>□序論</p> <p>1. サミットタイム-3 集中、3 セッティング、3 答え-サミットになるので、サミットタイムを持たなければならない。</p> <p>2. サミット内容-Bartizan, Journey, Guidepost-7 やぐらを持って 7 旅程を行くようになれば、所々で復興する 7 道しるべを行くようになる。これを準備するのだ。</p> <p>3. サミット姿勢-これを備える器を準備するのだ。</p> <p>□本論-「受けること」が多いので、ほかのことに関心がなくなればよい。</p> <p>1. サタンの 12 戦略-私たちをだませないように、打ち砕くのだ。</p> <p>2. 三つの祭り-味わう-祈りを味わうのだ。</p> <p>3. サムエル、ダビデ-ペリシテがずっと困らせたが、サムエルが生きている間、戦争がなかった。サムエルの祈りは一言も地に落とされなかった。ダビデはペリシテを完全に打ち破った。</p> <p>4. ダニエル-完全に初期に起こった問題とエジプト時代、ペリシテ時代、バビロン時代を分かったので、ダニエルの祈りは違った。</p> <p>5. 使 17:1 キリストの当為性-キリストという単語が分からなければ、三つのわざわいを止めることができない。キリストの必然性、キリストの絶対性だ。</p> <p>使 18:4 祈りは御座の力を味わうことだ。</p> <p>使 19:8 答えは神の国が臨むことだ。目に見えることは、その後に来る。</p> <p>□結論_だまされてはならない</p> <p>現実私たちをだます。だまされてはならない。世の中を軽く見てはいけない。サタンは強い。そして世の中を恐れてはならない。神様が私たちとともにおられるからだ。少しだけ先んじなさい。すると 300%が出て来る。</p>	<p>□序論</p> <p>1. ネフィリムが生活に 12の戦略を持って臨むと、たましいが苦しめられる。これが次世代に行く。使 13. 16. 19パウロがこの三か所しかしなかったが、すべての隠された祝福をみな持って来て与えられた。時空超越する地球問題だから。やぐら変えてしまえば良い。</p> <p>2. 実際の癒やし-二つの生命線がある(祈りと呼吸)。キリストがくださった7・7・7は、ものすごいやぐらだ。創 1:27, 2:7これを私の中に、創 2:18私の生活の中に。ヨハ 20:22イエス様が息を吹きかけて聖霊を受けなさい。</p> <p>3. 三つの証拠が起こる。既成世代、現場リーダーが分からないことを悟る。</p> <p>□本論_サタンのやぐらが出て行って神様のやぐらが建つ。</p> <p>1) 三つの時刻表</p> <p>1. 過去解決(ヨハ 19:30) -ヨハ 1:12 神の子どもになる権威、ヨハ 5:24 信じる者は死からいのちに移った、ヨハ 19:30 完了した。</p> <p>2. 今日(使 1:3) -祈れば御座で神の国という答えから来る。後ほど神の国のごことで成し遂げられる。</p> <p>3. 未来(使 1:8) -保証された。聖霊の導きを受ける人が聖霊に満たされれば聖霊の働きが起こる。</p> <p>2) 5 力</p> <p>1. 霊力-上から与えられる力</p> <p>2. 知力-神様がくださったことを知るようになる。</p> <p>3. 体力-霊肉ともに完全な力を受けるようになる。</p> <p>4. 経済力-光の経済、レムナント経済、宣教経済が与えられる。</p> <p>5. 人材力-私の学業が 237 と 5 千種族を生かすところにつながり、TCK を生かすようになる。</p> <p>3) 霊的な力</p> <p>1. 空中の権威を持つ支配者(12 の戦略)サタンに勝つ力ができる。</p> <p>2. しわざ-政治家、権威ある者、悪い天の霊、犯罪者利用(エペ 6:12)</p> <p>3. 最後のとき-反キリストの役割</p> <p>4) あらかじめ答え</p> <p>1. あらかじめ見る- Covenant(今福音がないことがこういうことだな)</p> <p>2. あらかじめ持つ- Vision(わざわいが見えてこれを止めるべきだ)</p> <p>3. あらかじめ味わう(24) - Dream(確実な 24 になる味わうことになる)</p> <p>4. あらかじめ征服(25) - Image(25 答えが来るので、行ってもないのにあらかじめ征服する。創造の力が現れ始め)</p> <p>5. あらかじめ成就(永遠) - Practice(あらかじめ成就する。永遠のこと、必ずすべきことが見える。)</p> <p>△癒やしの集いと働き、多民族礼拝、レムナントメッセージ別にしなさい。それでこそ、正確なメッセージが出る。レムナントがアイデンティティを悟るようになって、聖霊が働かれる。</p>
	<p>△散らされた弟子たち 7・7・7 のモデル 1-三位一体の神様(創 2:17)</p> <p>散らされた弟子たちの重要な部分は三位一体の神様が癒やすことだ。</p> <p>1. 霊、たましい、生活</p> <p>三位一体の神様の霊が創世記 1 章 27 節私の霊の中に。創世記 2 章 17 節私のたましいの中に、創世記 2 章 18 節私のからだ、生活の中に臨むのだ。このようにしてこそ、癒やしとなる。</p> <p>2. 旅程(三つの祭り)</p> <p>そして、私の旅程の中に完璧に来始める。これを指して三つの祭り。</p> <p>3. 世界福音化(1・3・8)</p> <p>キリストで下ろした結論を持って世界福音化の中に現れる。それが 1・3・8 だ。それで 25 が見える時まで続けて祈る。神様が本当に願われる契約を握れば、働きは始まる。</p>	

△区域メッセージ第 4 週

一人 - 教会(使 1:1-4)

△聖日 1 部

現場を再創造しなさい(創 39:1-6)

△聖日 2 部/237 宣教会献身礼拝

世界宣教の正確な始まり(創 39:19-23)

□序論_限界

1. 創 15:6(ヨハ 1:1-14) -カ、限界

アブラハムが神様の約束を信じたので、創 15:6 に神様がそれを義と認められた。そのとき、私たちに神様が約束された力が現れて、環境も変えられ、人も変わるようになる。アブラハムが 99 歳ならば、もう次の年には 100 歳になるのに、完全に限界が現れたが、そのときに現れたのだ。それゆえ、アブラハムは初めには信じなかったが、このみことばは成就した。

2. 背景-御座-私たちに限界があるので、重要な背景を約束された。

- 1) 神の国
- 2) 神の国のこと- 40 日間神の国と神の国のことについて説明された
3. 契約-初代教会がこの契約を握ったのだ。
 - 1) 40 日-捨てること
 - 2) 10 日-見つけること-御座について説明
 - 3) マルコの屋上の部屋-建てること

□本論_やぐら、旅程、道しるべ

1. プラットフォーム-24 -この約束を信じたとき、私にプラットフォームができるのだ。プラットフォームができれば、すべての人が集まる祝福を味わうことが 24 だ。7 やぐらの祝福が私に 24 で臨むのだ。

- 1) 三位一体の神様が働かれるので、競争することはない。
- 2) 御座 神の国説明
- 3) 3 時代(過去、今日、未来)をみな解決する力で働き
- 4) 5 力で現れ始め 5) エベ 2:2、空中の権威を持つ支配者に勝つ力
- 6) CVDIP が現れる。
- 7) 3 庭がプラットフォーム

2. 見張り台(光) - 25

神様が光を照らすことができる見張り台を与えてくだされば、残りの旅程は 25 神様の力で行くのだ。それゆえ、この見張り台を持って「旅程」に行くのだ。

3. アンテナ(道しるべ) -あちこちに行く所ごとに道しるべを建てるようになるのだ。

- 1) カルバリの丘-すべての問題を解決した、ところで、私に問題があれば、それから始めれば良い。
- 2) オリーブ山-重要な契約を与えられた。
- 3) マルコの屋上の部屋-行く所に働きが起る。
- 4) アンティオキアの答えが来始め
- 5) アジア-宣教地域に完全に聖霊の導き
- 6) マケドニア-ターニングポイントを成し遂げる 7) ローマ

□結論_見張り人

私たちが見張り人として立てば、すべての旅程はやぐらとこの部分を神様が成し遂げていかれる。今日は主日だが、六日間答え受けることを確実に契約として握り、祈りで刻印させればこの三つの答えが与えられるようになる。

ヨセフの兄たちがヨセフを殺そうとして奴隷に売った。ヨセフはエジプトに引きずられて行って、王の廷臣のポティファルの家に到着する。そこでヨセフの重要な人生が始まる。

□序論_神様の絶対計画を質問

1. 現場を再創造しなさい

- 1) 再創造の答えがなければ生き残る道がない。
- 2) 再創造の答え分からなければ、一生、未信者に仕えて死ぬしかない。
- 3) とても大きな祝福が来ていても分からない 90%の人々、できないことをできるという 10%の人々

2. 神様の絶対計画が何か-いつも質問しなさい。これが祈りの中の祈りだ。

- 1) 神様の計画を見つければ勝つことができ、耐えることができる。
- 2) 神様が生きておられて、私に答えられたことを感じるようになる。
- 3) 証人になる。

□本論_再創造の答え

1. 預言されたみことばが成就する再創造(1-2 節)

- 1) アブラハム(創 15:6, 18:17) -神様は成就するみことばを先にくださる。これを堅く握っていたらみことばが成就した
 - (1) 長老に向かった絶対計画-世界福音化
 - (2) レムナントに向かった絶対計画-237 を生かすこと
 - (3) ここに来ている多民族に向かった絶対計画-5 千種族を生かすこと
- 2) ヨセフ(創 37:1-11) -大変なときに祈って神様のみことばである世界福音化を正確に握ったが、それが成就する日

※その水準を超えなさい。成就する契約を握りなさい。必ず成就する。

2. 時空超越するみことばが成就する再創造(2 節)

- 1) 現場を受け入れ、超越できる力が現れる。
- 2) 御座、神の国、神の国のことが成し遂げられる働き
- 3) だまされてはならない。

3. 確固たる未来を見せるみことばが成就する再創造(3-5 節)

- 1) 未信者のポティファルがヨセフを見て、主がともにおられること、すべてのことを成功させてくださるのを見た(3 節)
- 2) 主がヨセフを守られることを主人が見て、家の管理させる恵みを施した(4 節)
- 3) 主がヨセフのために全財産を祝福された(5 節)

□結論_ヨセフにあった三つのことを見て、全財産をヨセフに任せたポティファル(6 節)

1. ウィズ(WITH) -神様がともにおられる
 2. インマヌエル(Immanuel) -ヨセフがいる所に神様がともにおられる
 3. ワンネス(Oneness) -ヨセフがするすべてのことに神様がともにおられる
- ※現場を再創造しなければならない。神様の絶対計画を握れば、みことばが働く。

世界宣教しなければならないのに、私たちの前に困難があったりする。そのとき、たくさん揺れる。エジプトに大きなわざわいが押し寄せた。福音を伝える人が 1 人いたが、それがヨセフだ。ところで、ヨセフが王の囚人がある監獄に行ったのだ。偶然なのか。これは世界宣教の正確な始まりだった。世の中を見る目を正しく持つべきで、みことばを正しく見なければならぬ。

皆さんに起こることの中に神様の祝福が備えられているということを知らなければならぬ。それゆえ、ヨセフが一度も試みにあったり、復讐することはなかった。

□序論_監獄は創 37:1-11 を成し遂げる所(確実な世界福音化の夢とつながる時間)

1. アブラハム(創 12:1-3) -起きる事件がすべて世界福音化へ行く道
 2. モーセの苦難(出 3:1-20) -逃げて 40 年間ミディアンに隠れていた。このとき、神様が呼ばれて、出エジプトする驚くべき働きが起る。△試みにあうことがない。みことばを見る目と現実を見る目が正確でこそ答えを受ける。困難を受けているのではなく最高の時刻表であった。
 3. ダビデの苦難(準備)-1 千やぐらを建てて神殿を準備できる弟子が集まった。
 4. 捕虜 5. ローマ属国-暗闇の伝染病を防ぐ 237-5000 の人が来ている。
- 本論_どんな答えを受けて伝達するのか

1. 多くの人の運命を変える日

- 1) 濡れ衣を着せられたように見えるが、ヨセフの運命をひっくり返す日
- 2) 監獄に行ったようだが、監獄の長の運命をひっくり返す日
- 3) わざわいをひっくり返す日

△悟る瞬間に光が照らされて運命がひっくり返る。

2. 現場を変える日

- 1) 監獄の長の心になうようにされた(21 節) -レムナント行く道には未信者にも祝福
- 2) すべての管理をヨセフに任せる(22 節) -神様がともにおられる祝福が現場に現れ始めた
- 3) すべてを成功させてくださった

△深刻な問題が来たのか。聖書を見なさい。ヨセフ、モーセは何の問題が来たのか。

3. 未来を変える日

- 1) 20 節-王の囚人を閉じ込める所に神様がヨセフを送られた
- 2) 官長に会うようになる。
- 3) 世界のわざわい-皆さんの苦難は世界のわざわいを変える日

□結論_今、契約を握っている部分は、すべての時代のわざわいを防ぐこと

1. 237 の祝福が開かれる時刻表、だんだん開かれて正確な時刻表に従って 5000 種族の門が開く時刻表
2. RU-伝道運動をどのようにするか
3. 5 人 1 組をたてて教会で祈りを疎通しなさい。伝道が疎通できる長老、勲士、レムナントの組織を組みなさい。各国の担当を組みなさい。